

福井県医労連書記局通信



こねくと

5月23日号 福井県医療労働組合連合会 書記局

速報！！ 福井県医労連 ナースウェーブ宣伝行動！

☆21日の福井県医労連ナースウェーブ行動。呼びかけが弱く、集まったのは男性役員3名、ですが「3人でも予定通りやろう！」という決意で、AOSSA前で1時間30分やり抜きました。反応はすごくよく、駆け寄って署名する方もいらっしやるほど！3名の行動で、77筆を集めました。もっと沢山の人の、この感触を掴んで欲しかった！訴えの弱さを、率直に反省しています。



しんぶん赤旗にのりました。

☆翌日の「しんぶん赤旗」に、ナースウェーブの記事が載りました！「25年間病院に勤め、看護師と連携した仕事をしていたので大変さはよくわかる。深夜明けでも急患が入ると帰れなくなり、家庭との両立に悩む看護師を見てきた。(元栄養士の73歳女性)」「病院に通院しているので先生らの大変さはよくわかる(60歳女性)」署名をいただいた方からの声も掲載されています。この声と、署名に託された願いを、私たちは忘れません。今後も、大幅増員・夜勤改善で安心・安全の医療をめざす取り組みを強めましょう！！



皆さん、この一年間、取り組み本当にご苦労さまでした！引き続き、大幅増員・夜勤改善のためにがんばりましょう！！

23日時点での集約数は4463筆！ 全国組合分あわせて4721筆集約！！



☆23日、通信執筆時点で4463筆を福井県医労連で集約しています。これに、全国組合本部と日本医労連に直接送った分をあわせると、県内の単組・支部で4721筆を集約しています。執筆時点でも、まだ未回収分の署名の回収に奮闘する組合も！結果は次号でお伝えします！

民医労女性部総会

☆福井民医労女性部は14日に総会を開き、17名が参加しました。長野から来ていただいた元日本医労連女性協議長の太田千枝子さんが、日赤での看護闘争のこと、退職後のご自身の年金から見る女性差別のことなどをお話いただき、笑いの絶えない学習会と、食事交流会を行いました。



"@shokicho_horita" のびつびツイート

☆倒れたもの、弱いものをかばうのを
おそれる人は奴隷だ。にくまれたり、笑
われたりするのを気にして、自分の信じ
る真理から黙って尻込みするものは奴
隷だ。少数の正しいものと与するだけの
度胸のないものは奴隷だ。」奴隷解放に
尽力したアメリカの外交官・ローウエル
が人々に向かって呼びかけた言葉です。
民医連新聞」に載っていたドクターの
随筆でこの言葉を知りました。
労働組合をやっている、目の前にあ
る真実や、道徳や真理から目を背けて、
逃げてしまいたい衝動に駆られること
があります。憎まれることや避けられる
ことをおそれてしまうこともしょっち
ゆうです。くっく、弱いです。
正義と信念を持って、正しくないもの
や無関心に、前を回いて立ち向かう勇気
がある人を、私は本当に強い人だと思
います。世の中を動かした人々、医労連の
先輩、今職場で踏ん張っている皆さん
も、そんな強い人々です。そして、強い
人は、強くなりたい人々を励ましていま
す。皆さんの仕事や活動を励みに、私も
強い人になりたい。

④本当に強い人

「こねくと」へのご意見、感想、情報、投稿などは・・・
fukuiken-irouren@rainbow.plala.or.jp (福井県医労連) か
0776-22-1585 (医労連事務所 FAX) まで！